



# 名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

NO 939

<本年度クラブ会長方針>

**LEAD THE WAY - 率先しよう**



承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
 会長 神田 憲 URL <http://www.nagoya-osu.org> Email [office@nagoya-osu.org](mailto:office@nagoya-osu.org)  
 幹事 内藤 明 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337  
 事務局 460-0008 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル 6F

2006~2007年度  
 R. I. 会長  
 ウィリアム B. ボイド

## ロータリー理解推進月間

第1098回例会

平成19年1月18日(木)

於:名古屋東急ホテル

会員69名

出席計算数61名中

出席率 78・46%

前々回出席率 86・89%

## ゲスト

横内恭さん、渡辺観永さん

奥村 祥子さん

澤田 知美さん



ICANイベントの紹介です。

## 米山記念奨学生

シラルアンチャイ・グンティターさん

## ドンター

名古屋RCC 小島 達雄さん

名古屋名北RCC 加藤 昌之さん

## ニコボックス

本年もよろしくお願ひします。

神田 憲

新年明けましておめでとう。

尾上 昇

新年あけましておめでとう。

います。小笠原和俊  
 ゴルフ部会で優勝させていただき  
 ました。川畑 博敬  
 暖冬です。飯田 昭夫  
 二石田よしひろ君の発表式に参  
 加しました！ 藤田 澈  
 今日の卓話、楽しみにしております。  
 アイキヤンの皆様をよろしくお願  
 いします。 渡辺 観永

田近さん、卓話楽しみにしていま  
 す。今日、誕生日です。吉田 隆彦  
 妻の誕生日です。小澤 幸男  
 加藤昌彦



2006~2007年度  
 (財)ロータリー米山記念奨学会表彰品・感謝状(11月分)  
 功労クラブ 31回

第5回米山功労者(マルチプル) 草野 勝彦さん



第3回米山功労者(マルチプル)

堀田 泰造さん  
 犬飼 芳雄さん  
 加藤 正樹さん  
 木村 光徳さん  
 前田 隆久さん  
 小澤 幸男さん



第2回米山功労者(マルチプル) 近藤宏一郎さん  
 第1回米山功労者 渡辺 観永さん



## 会長挨拶

会長 神田 憲

2002年6月入。ヘイン・バルセ  
 ロナ世界大会はオランダ/ポルト  
 ガル経由で行き、それぞれの都市  
 で例会に出席しました。この旅は  
 浅野彰さんと一緒にでした。オ  
 ランダは15800地区アムステル  
 ダム Buitenveldert RCCです。  
 Friday Inn のレストランで開か  
 れ例会費は約35000円でした。  
 と言つよりはレストランのレジで  
 食事代を払っただけといった感じ  
 です。若者たちが結構参加をして  
 楽しい雰囲気でしたが、オランダ  
 語(ドイツ語を主体とし英語をミ  
 ックスした言葉が理解できず、2  
 時間(1時間の食事タイム)時間  
 の例会の中で、食事タイムが終つ  
 たら退出した覚えです。浅野さん  
 は得意の話術を駆使されていた様  
 子でした。このRCCは1973年創  
 立で、訪問時は49名のメンバーを  
 有しておりましたが、今朝PRCで  
 調べました所、現在は26名に減つ  
 ておりました。

アムステルダムへの思い出は無  
 数の運河と自転車・トラム利用者  
 の多さ、旧市街地は地盤が弱く古  
 い建物が傾斜し隣のビルにもたれ  
 かかった景色が多く見受けられま  
 した。アムステルダム中央駅に二

この時計台があり、そのうち一つは針が絶えずフラフラ動いており何の意味が判らず、船着場の係員に尋ねると、あれは風向計だと教えてくれました。また郊外にある風車の大きさにも驚きました。

ポルトガルに移動する時アムステルダムのアムステルダムに巻き込まれ、何度も交渉を重ねウエイティングリストの上位にのってもらう何とかが搭乗することができ、幸運な事にビジネスクラスのスーツでした。

ポルトガルでは1960地区リスボンOLIBAS RCCの夜間例会に出席しました。このRCCは1986年の創立です。例会場は Hotel Radisson SAS の小さな部屋で、私が出席をした海外での最も小さなRCCで会員数は13名、その時には8名位の出席だったと思います。途中でワインとパンが出ましたが私には合いません。浅野さんは結構飲んでいた様子でしたが我々はポルトガル語がわかりませんので途中で退席しました。

ポルトガルでの思い出は、歌姫アマリア・ロドリゲスに代表されるリスボンで生まれた音楽・民族の心を表す歌「Fado (Fado)」を聴くことができました。それと口力岬の風景です。ユーラシア大陸の

最も西に位置し、ジブラルタル海峡に面して対岸はポストン・ユークです。勿論何千キロも離れており、海以外何も見ることが出来ません。断崖絶壁の地「**ジブラルタル**」に地終わり、海始まる」と言いつ碑がたっておりその雄大さを物語っています。その近くにロータリーマ

ークと共にポルハリスの来場碑も建っております。



## 第113回ゴルフ部会

平成19年1月14日(日) 春日井カントリークラブ 西コース

名前	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	RANK	次回HDCP
川畑 博敬	46	47	93	14.0	79.0	優勝	11
岡田 尚彦	49	44	93	13.0	80.0	2位	11
田崎 雅三	47	42	89	6.0	83.0	3位	5
酒井 修	57	64	121	24.0	97.0	BB	



### ☆ニアピン☆

No.2 出口 忍  
No.14 & 17 吉田 憲一



## 卓話

### 「松坂屋の礎」



田近 健也

日本の代表的な百貨店の多くは、江戸時代に創業した呉服店を母体としています。当社松坂屋の歴史は古く、江戸時代初期に当たる1611年(慶長16年)に創業された呉服小間物商がその源流に当たります。

その源流となった店舗は名古屋本町にありましたが、2代祐基(すけもと)は初代祐道(すけみち)の意志をついで、名古屋茶屋町に1669年(万治2年)秋、再び呉服小間物問屋を開業しました。

茶屋町はこの年から、250年間という長い歲月、いわば、松坂屋の本拠となり、パートナーズトアの創立へと続きます。

1910年(明治43年)伊藤家15代祐民が法人組織を樹立し百貨店を開業しました。その後、星霜を重ねること96年、東西に大店舗を構える屈指といえる百貨店に成長しました。

松坂屋の社史としては、はるか300年の昔にさかのぼり、いわゆる戦国時代が江戸時代に移行

するころ、伊藤源左衛門祐道が、名古屋本町に呉服小間物問屋を開業して以来4世紀にわたり続きました松坂屋の歴史を述べることで、当社を理解していただければと思います。卓話の題材とさせていただきます。

### 国際交流会のお知らせ

2月16日(金)10時30分

於：名古屋市立常盤小学校

### 《参加留学生》

- 刈谷ロータリークラブ
- Kyle Gentes
- 岡崎南ロータリークラブ
- Pappo Lohuan
- 名古屋交野ロータリークラブ
- Marvin Madsen
- 名古屋大須ロータリークラブ
- Sonya Pennanen

2月1日(木)例会の御案内

### 例会変更

2月3日(土)12時30分

### 『節分例会』

於：大須観音

\*同日、役員理事会が11時〜12時まで大須観音にて行われます。

プリンテン委員会

山口 正孝・神野 邦利・大原敏正